



# しながわ



# 防災学校



防災区民組織コース  
地域防災ベーシックコース



講座テキスト







# しながわ 防災 学校

## 1 限目

### 災害がもたらす被害と影響

## 学習目標と学習内容

### ◆目標

災害で生じる被害や影響について理解する

### ◆内容

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 1. 災害がもたらす被害と影響     | ・・・・・・・・ 3  |
| 2. 身の回りの危険について整理しよう | ・・・・・・・・ 26 |

## 1. 災害をもたらす被害と影響

### 私たちを取り巻くさまざまな災害

#### 地震



地震による揺れで倒壊した建物 / 平成28年熊本地震

#### 火災



延焼火災の様子（神戸市長田） / 阪神・淡路大震災

#### 津波



津波の到達（釜石） / 平成23年東日本大震災

#### 水害



豊橋市内浸水状況（柳生川流域） / 平成20年8月末豪雨

## 首都直下地震で想定される揺れの強さ

首都直下地震では、**ほぼ全ての地域で震度6強程度の非常に強い揺れが想定**されている！

### 震度6強の揺れって？

- はわないと動くことができない、飛ばされることもある
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる

### 震度

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱
- 震度4



東京湾北部地震（M7.3）関東地方南部を震源とする直下型地震

参考：【左下表】気象庁震度階級関連解説表（<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>）、【右図】首都直下地震対策検討ワーキンググループ最終報告（2015年12月）

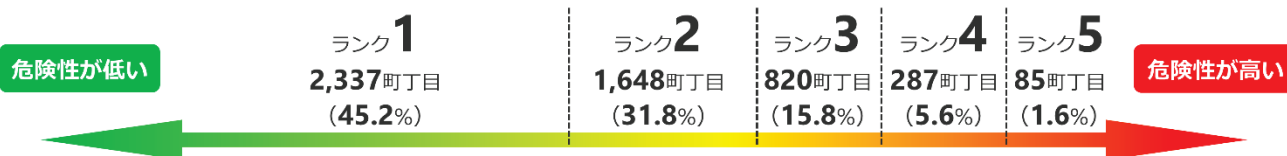




## 大規模地震が発生した時の地域の危険とは

### 地域危険度

都内全地域で同じ強さの揺れが生じた場合の相対的な危険性を測定した指標



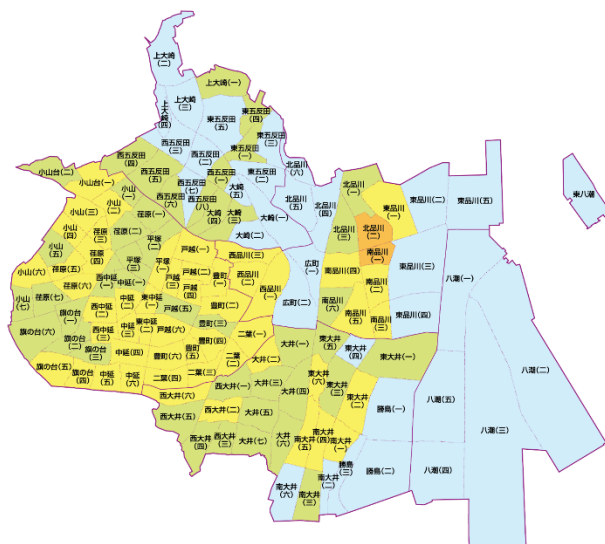
- 建物倒壊危険度、火災危険度、災害時活動困難度、総合危険度の4つの指標を測定
- 危険度のランクは相対評価のため、当該地域の安全性が向上していても他の町丁目の安全性がさらに向上している場合には、危険な方向にランクが変化している場合もある

参考：東京都都市整備局「地震に関する地域危険度測定調査報告書（第8回）」（平成30年2月公表）

## 建物倒壊危険度

地震の揺れによって**建物が壊れたり傾いたりする危険度の高さ**

危険度の測定方法

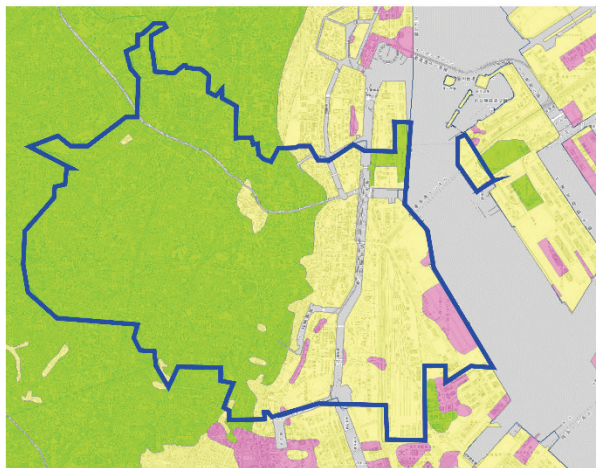


| ランク凡例 |             |   |              |
|-------|-------------|---|--------------|
| 5     | (1-85位)     | 4 | (86-372位)    |
| 3     | (373-1192位) | 2 | (1193-2840位) |
|       |             | 1 | (2841-5177位) |

参考：東京都都市整備局「地震に関する地域危険度測定調査報告書（第8回）」（平成30年2月公表）

## 液状化危険度

### 液状化危険度分布図



### 液状化現象が起こると...



- 液状化の可能性が**高い**地域
- 液状化の可能性が**ある**地域
- 液状化の可能性が**低い**地域

**大井・八潮地区**  
の一部に「高い」  
地域が存在

参考：【左画像】東京都建設局「東京の液状化予測図」（2013年3月）、【右図】防災科学技術研究所「感性でとらえる地盤液状化の科学おもちゃ エッキー（p.7）」

## 火災危険度

地震の揺れによる**火災の発生と  
延焼の危険度**の高さ

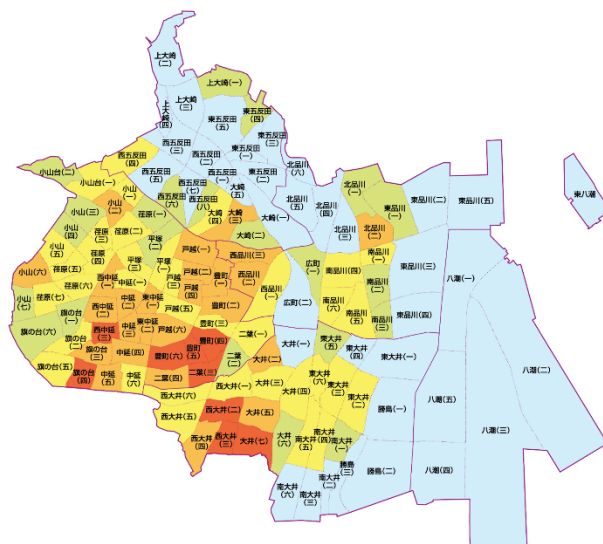
危険度の測定方法



火気・電熱器等の保有数  
世帯数  
地盤増幅率



建物棟数密度  
耐火性の高さ  
広い道路・公園



ランク凡例

**5** (1-85位)

**4** (86-372位)

**3** (373-1192位)

**2** (1193-2840位)

**1** (2841-5177位)

参考：東京都都市整備局「地震に関する地域危険度測定調査報告書（第8回）」（平成30年2月公表）





提供：株式会社サイエンスクラブ（平成7年（1995年）兵庫県神戸市撮影）



提供：株式会社サイエンスクラブ（平成7年（1995年）兵庫県神戸市撮影）



提供：株式会社サイエンスクラブ（平成7年（1995年）兵庫県神戸市撮影）



提供：株式会社サイエンスクラブ（平成7年（1995年）兵庫県神戸市撮影）



出典：神戸市「震災復興映像クリップ」

## 災害時活動困難度

### 道路の整備状況による災害時の活動の困難さ

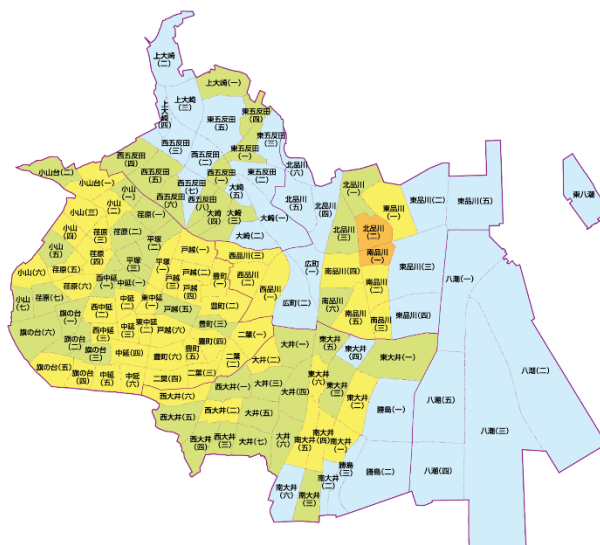
困難度の測定方法

活動有効空間  
不足率

幅員 4 m以上の道路  
小公園等

道路  
ネットワーク  
保有率

外郭道路につながる  
6 m以上の道路



#### ランク凡例

|                |                |
|----------------|----------------|
| 5 (1-85位)      | 4 (86-372位)    |
| 3 (373-1192位)  | 2 (1193-2840位) |
| 1 (2841-5177位) |                |

参考：東京都都市整備局「地震に関する地域危険度測定調査報告書（第8回）」（平成30年2月公表）

## 総合危険度

### 地震時の総合的な危険度の高さ

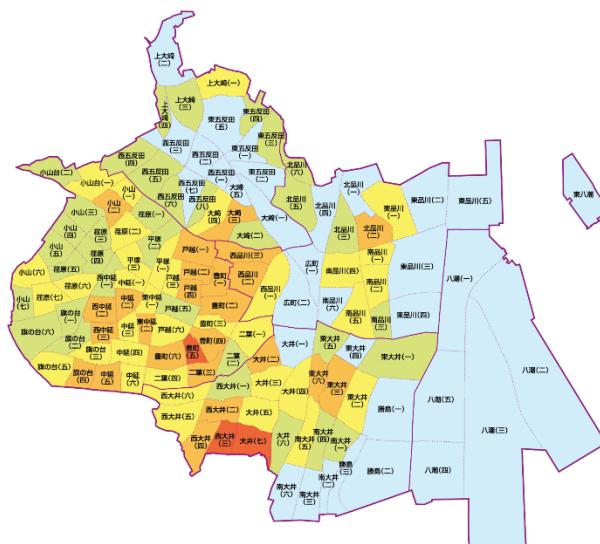
危険度の測定方法

建物倒壊  
危険量

災害時活動困難度

火災危険量

災害時活動困難度



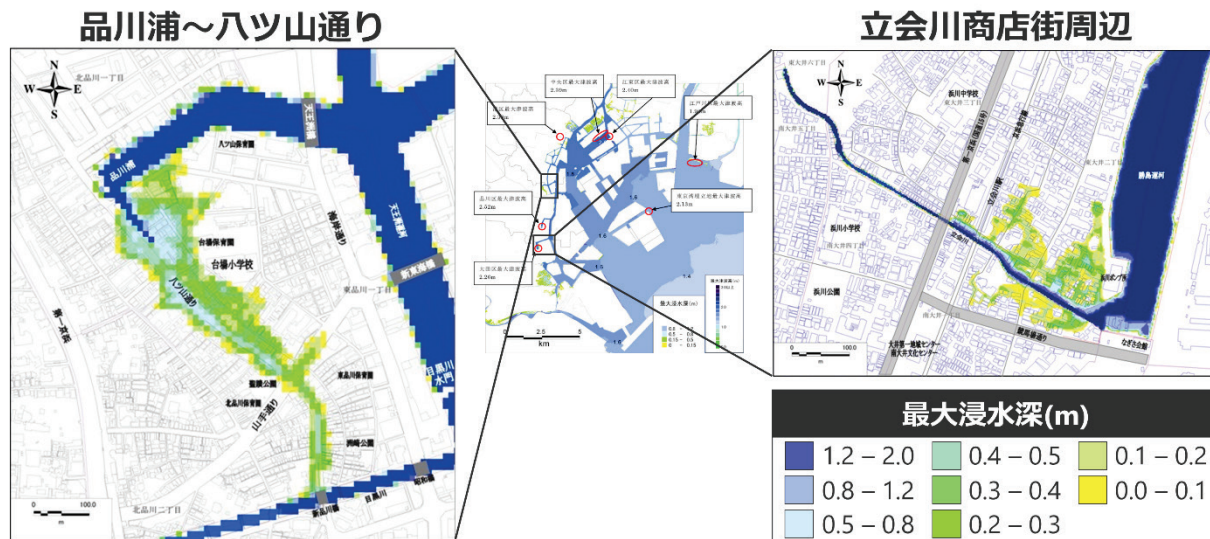
#### ランク凡例

|                |                |
|----------------|----------------|
| 5 (1-85位)      | 4 (86-372位)    |
| 3 (373-1192位)  | 2 (1193-2840位) |
| 1 (2841-5177位) |                |

参考：東京都都市整備局「地震に関する地域危険度測定調査報告書（第8回）」（平成30年2月公表）



## 大規模地震で想定される津波の高さ



参考：東京都「首都直下地震等による東京の被害想定」（2012年4月）

※元禄型関東地震で水門が閉まらなかった場合

## 津波の高さイメージ



**津波の高さは、ひざの高さ程度の浸水が想定されている**

参考：品川区「元禄型関東地震による津波シミュレーション」



## 首都直下地震の被害想定（品川区）

### 人的被害

- 死者 779人
- 負傷者 8,016人  
(うち重傷者1,376名)

### 建物の被害

- 建物全壊 25,376棟

### ライフラインの被害

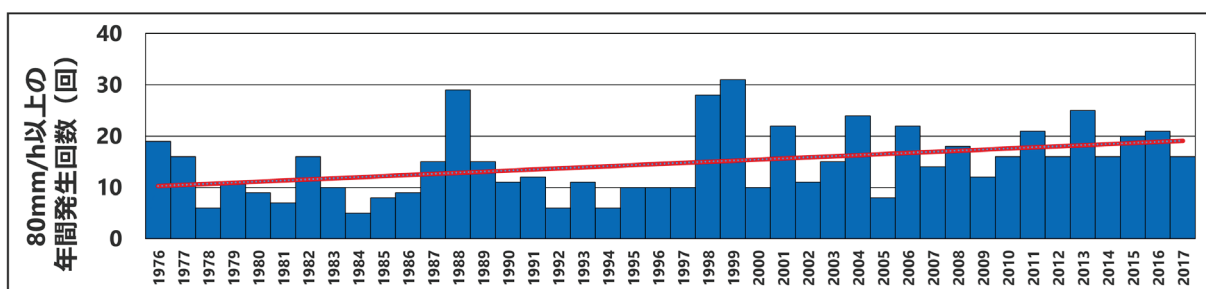
- 上水道（断水率） 46.2%
- 下水道（管きよ被害率） 28.7%
- ガス（供給停止率） 16.1%
- 電力（停電率） 47.4%
- 通信（不通率） 35.0%

### その他被害

- 滞留者 480,501人
- 帰宅困難者 179,084人
- 避難者 184,510人
- 避難所生活者 119,932人
- エレベーター閉じ込め台数 370台

参考：品川区「わが家の防災ハンドブック（pp.5-6）」（2013年3月）

## 近年の降雨状況の傾向



※赤線は線形近似曲線（この期間の平均的な変化傾向）

### 80mm/h以上の雨（猛烈な雨）って？

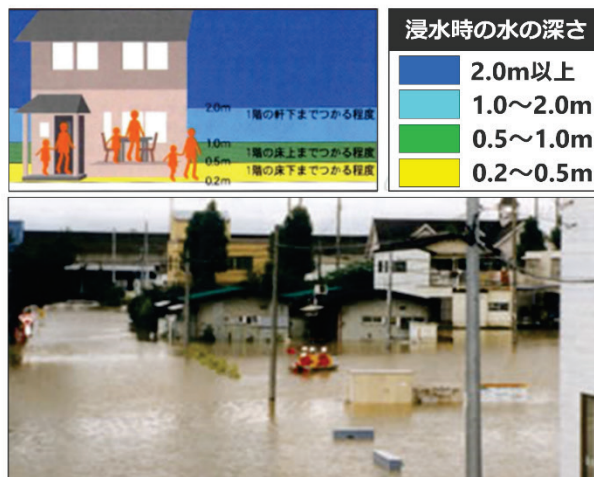
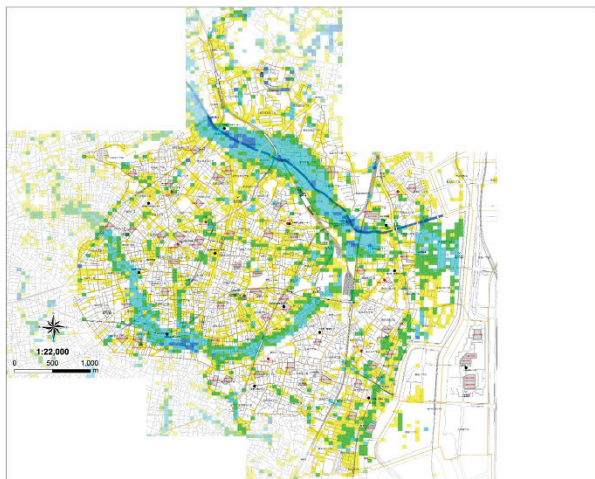
息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じるイメージ  
傘は全く役に立たなくなる／寝ている人の半数位が雨に気がつく  
水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる

**短時間強雨の回数は、明らかに増えている！**

参考：気象庁「アメダスで見た短時間強雨発生回数の長期変化について」

## 浸水害の危険性

### 浸水ハザードマップ



### 浸水害の様子

参考：品川区「品川区防災地図（浸水ハザードマップ）」、【右写真】国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所「郡山市安積町での内水氾濫による救出作業」

## 2. 身の周りの危険について整理しよう

### 「身の周りの危険」について整理してみよう！

私の避難行動マップ

No.031100074

|                 |          |
|-----------------|----------|
| 身の周りの危険度判定 (確認) |          |
| 傾斜度             | 大:       |
| 避難経路の危険度        | ランク:     |
| 浸水危険度           | レベル:     |
| 火災危険度           | ランク:     |
| 災害時避難経路の危険度     | ランク:     |
| 総合危険度           | レベル:     |
| 想定津波            | 浸 水: 有・無 |
|                 | 浸水深: m   |
| 洪水危険            | 浸 水: 有・無 |
|                 | 浸水深: m   |
| 土砂災害危険          | 危 険: 有・無 |

|            |  |
|------------|--|
| 私の避難先      |  |
| 一時集合場所     |  |
| 区役所周り      |  |
| 津波の恐れ      |  |
| 浸水からの避難先   |  |
| 土砂災害からの避難先 |  |

### 作業①

お住まいの場所に**赤シール**を貼ってください。



## 「身の周りの危険」について整理してみよう！



### 作業②

自宅周辺の危険を整理します。

#### 参考資料

|   |          |         |
|---|----------|---------|
| 1 | 想定震度     | 別冊参照    |
| 2 | 建物倒壊危険度  |         |
| 3 | 液状化危険度   |         |
| 4 | 火災危険度    |         |
| 5 | 災害時活動困難度 |         |
| 6 | 総合危険度    | 品川区防災地図 |
| 7 | 想定津波     |         |
| 8 | 浸水危険     |         |
| 9 | 土砂災害危険   |         |

# しながわ 防災 学校

## 2 限目

## 災害対応・対策の基礎

### 学習目標と学習内容

#### ◆目標

災害発生前後の流れと取るべき行動について理解する  
平時から家庭で実施する備えについて理解する

#### ◆内容

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| 1. 災害対応の流れと避難の考え方   | ..... 3  |
| 2. 身の安全を確保するための避難行動 | ..... 8  |
| 3. 災害対策の基本的な考え方     | ..... 13 |
| 4. 災害への備え           | ..... 18 |



## 1. 災害対応の流れと避難の考え方

### 各種災害における対応の基本的な考え方

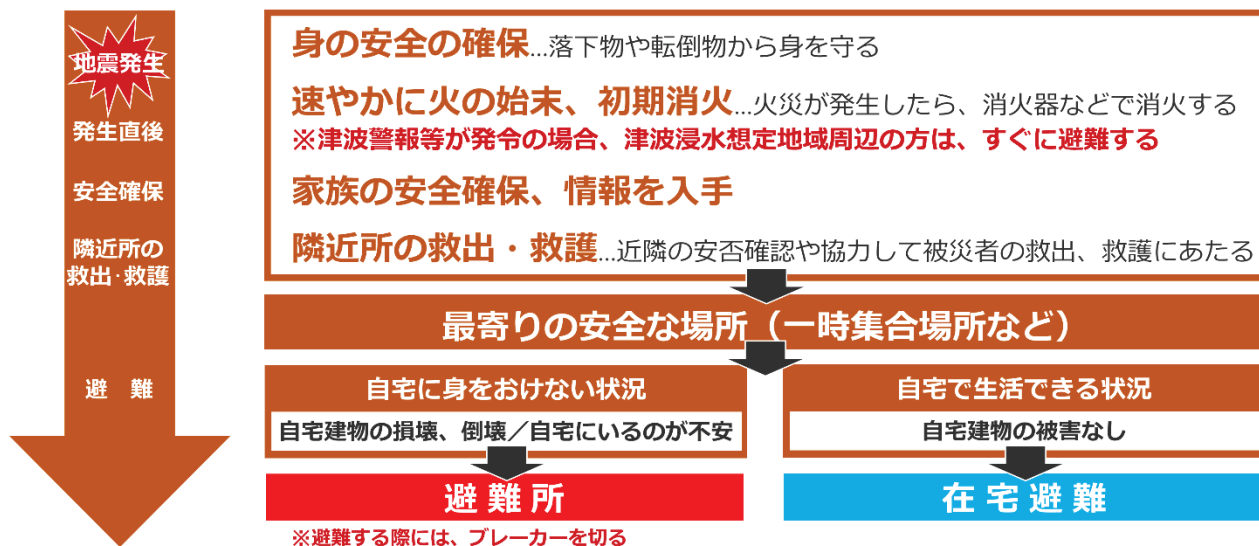
「災害発生後」の対応  
地震・火災



「災害発生前」の対応  
風水害・津波

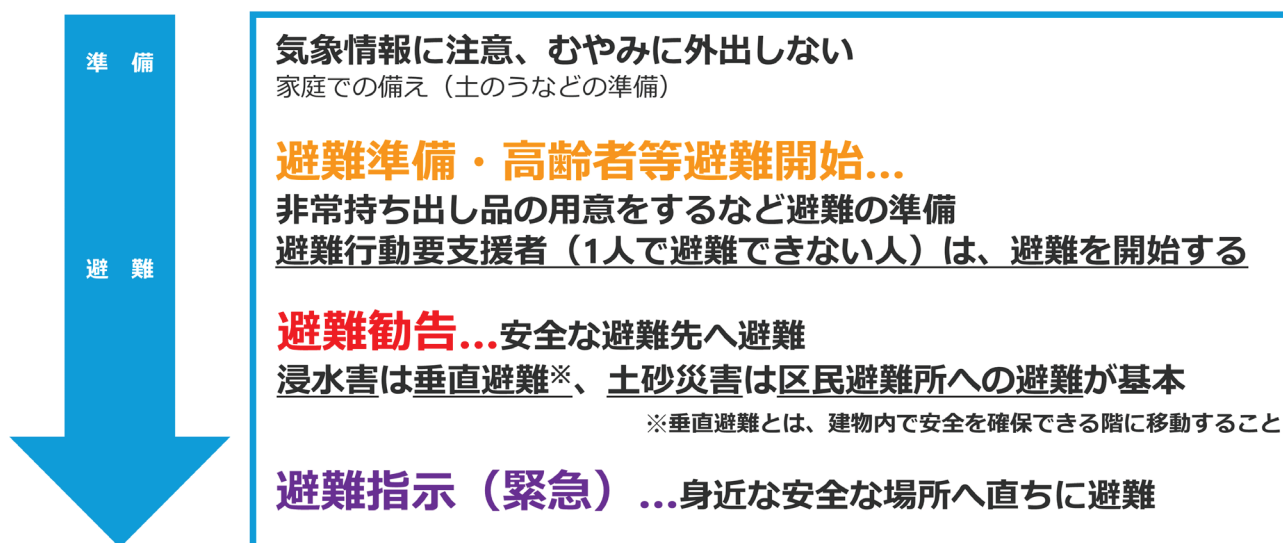


## 地震発生後の対応の流れ



参考：品川区「わが家の防災ハンドブック（pp.9-10）」（2013年3月）

## 風水害、土砂災害避難の基本的な流れ



参考：品川区「わが家の防災ハンドブック（P.31-32）」（平成25年3月）、品川区「身を守るための避難情報のお知らせ（目黒川、土砂災害）」（2017年2月）



## 情報伝達の方法

### 防災行政無線



### 品川区 ホームページ



### 避難情報 緊急通知コール



### ケーブルテレビ 品川



**災害が「起きた」または「起こりそう」なときは、積極的に情報を入手しよう！**

参考：品川区「品川区気象情報」、品川区「身を守るための避難情報のお知らせ」（2017年2月）、ケーブルテレビ品川「しながわテレビ・プッシュ（テレビ自動お知らせサービス）」

## 2. 身の安全を確保するための避難行動

### 「私の避難行動」を明らかにしよう！

「危険が生じた、あるいは生じそうな」とき、  
どのような避難行動をとるべきか確認しましょう

#### それぞれの災害における避難先について

- ① 【地震】 一時集合場所と区民避難所※<sup>1</sup>
- ② 【津波】 高台と津波避難施設（または2階以上の建物）
- ③ 【浸水害】 垂直避難※<sup>2</sup>または最寄りの避難所
- ④ 【土砂災害】 区民避難所※<sup>1</sup>または建物内の安全な場所

※<sup>1</sup> 「避難所」の呼称が今年度から「区民避難所」と変更、位置づけや役割は以前と変更なし

※<sup>2</sup> 垂直避難とは、建物内の安全を確保できる指定階以上に移動すること

## 作業①：それぞれの災害における避難先を記入しましょう

避難先を記入するための参考資料

私の避難行動マップ

身の周りの危険度特定 (簡記)

防火区画 最 大: 6 階

建築物倒壊危険度 ランク: 2

現状化危険 レベル: 低い

火災危険度 ランク: 1

災害時避難困難度 ランク: 2

総合危険度 レベル: 2

想定津波 浸 水: 有 (無)

浸水深: m

浸水危険 浸 水: (有) 無

浸水深: 1.0~2.0m

土砂災害危険 浸 水: 有 (無)

私の避難先

一時集合場所 桜洲運動公園

区民避難所 桜洲小学校

津波の恐れ

浸水害からの避難先 自宅の2階

土砂災害からの避難先 自宅の居間

私の避難先

一時集合場所 桜洲運動公園

区民避難所 桜洲小学校

津波の恐れ

浸水害からの避難先 自宅の2階

土砂災害からの避難先 自宅の居間

| 避難先        | 参 考                  |
|------------|----------------------|
| 一時集合場所     | 町会・自治会で指定されている場所     |
| 区民避難所      | 品川区防災地図参照            |
| 津波の恐れ      | 別冊資料参照               |
| 浸水害からの避難先  | 垂直避難ができる場所           |
| 土砂災害からの避難先 | 2階以上の階や<br>がけから離れた場所 |

## 作業②：自宅から避難先までの避難経路を記入しましょう

### 作業内容

避難先に「青シール」を貼り、**自宅からの避難経路を記入**しましょう

- ① 自宅～一時集合場所...【**青線**】
- ② 自宅～区民避難所...【**赤線**】

### ポイント

自宅周辺の様子を思い出して、**災害時に本当に通れるか**を考えながら、避難経路を記入しましょう

私の避難行動マップ

身の周りの危険度特定 (簡記)

防火区画 最 大: 6 階

建築物倒壊危険度 ランク: 2

現状化危険 レベル: 低い

火災危険度 ランク: 1

災害時避難困難度 ランク: 2

総合危険度 レベル: 2

想定津波 浸 水: 有 (無)

浸水深: m

浸水危険 浸 水: (有) 無

浸水深: 1.0~2.0m

土砂災害危険 浸 水: 有 (無)

私の避難先

一時集合場所 桜洲運動公園

区民避難所 桜洲小学校

津波の恐れ

浸水害からの避難先 自宅

土砂災害からの避難先 自宅

## 「私の避難行動マップ」を作った後で確認すること

- ☐ 複数の避難経路を準備し、避難先までの所要時間を確認している
- ☐ 災害に応じた避難経路を設定している
- ☐ 定期的に危険度等の情報を確認し、更新している
- ☐ 定期的に防災上の視点から近所を確認している
- ☐ 家族も同じ内容を理解し、行動できる

状況に応じた避難行動ができるよう日頃から備えましょう



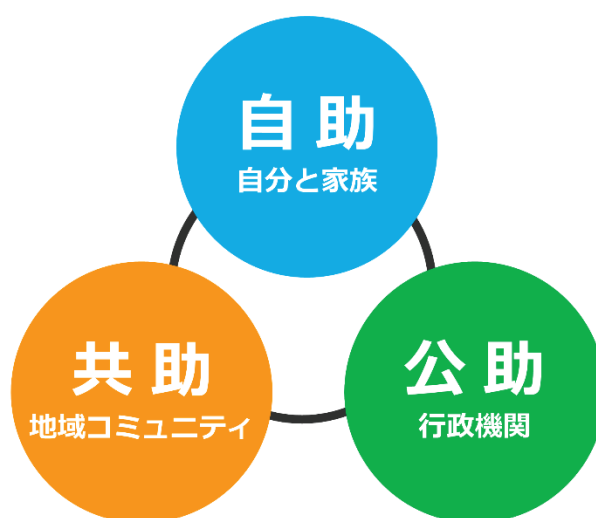
### 3. 災害対策の基本的な考え方

#### 自助・共助・公助の役割

**自助** 自分や家族の身は自分たちで  
守る

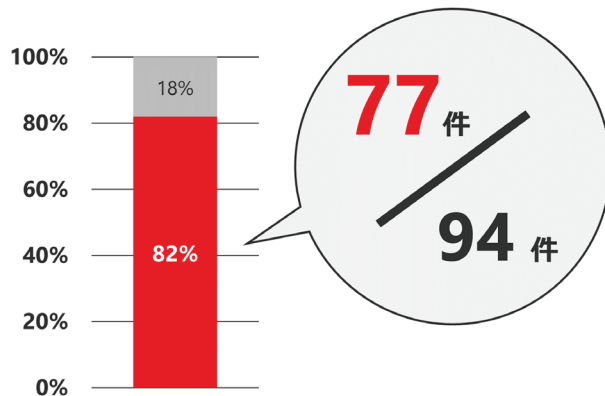
**共助** 近隣住民や地域の人たちが互  
いに協力し、助け合う

**公助** 区や都、警察、消防などの行  
政機関や公益企業による対応



## 災害対応における自助・共助の重要性①

### 阪神・淡路大震災において 「地域」が行った消火活動



参考：内閣府「地域防災リーダー入門テキスト」

### 長田区西代市火災

**自治会リーダー**の呼びかけで200人以上のバケツリレー倒壊家屋を動かし延焼防止

### 東灘区御影西町火災

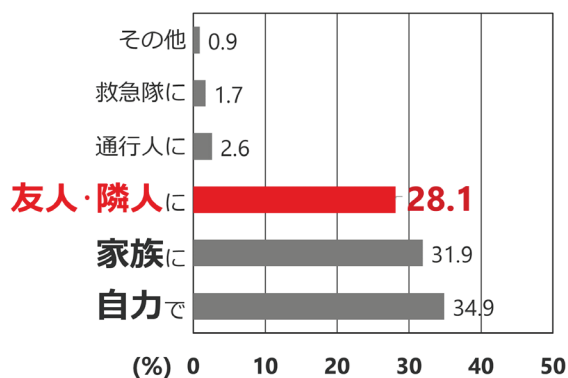
**子ども**を含む約300人がバケツリレー

### 長田区東尻池町火災

**近隣企業**からポンプ、ホースなどの提供を受けて活用

## 災害対応における自助・共助の重要性②

### 阪神・淡路大震災における 倒壊家屋からの救助活動の主体



災害時（特に直後）は  
**「公助」**が間に合わない

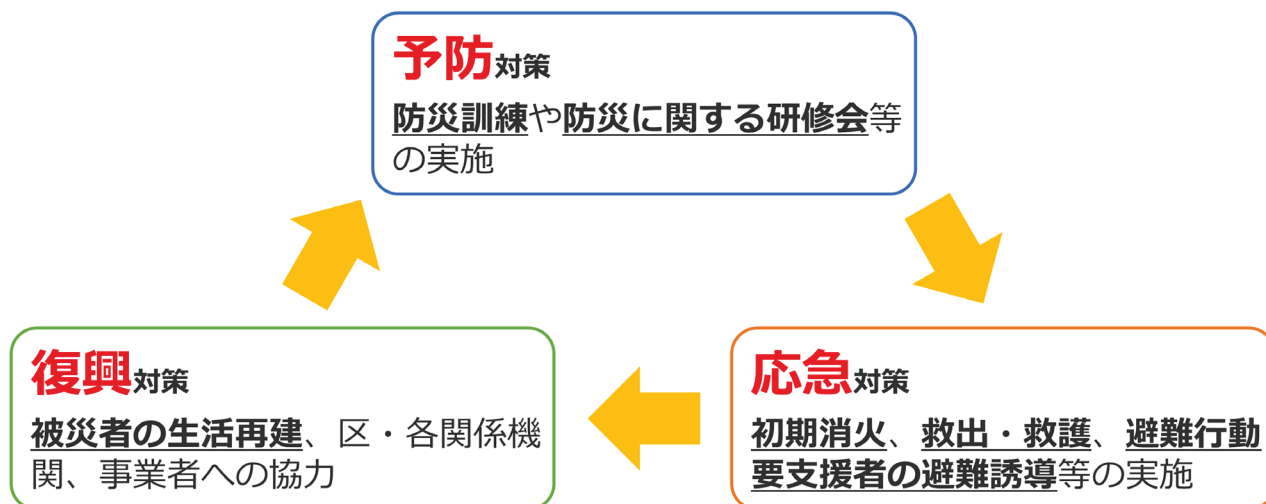
- 道路の寸断等で地域が孤立
- 行政等も自身が被災



直後は地域の力  
**「共助」**でまもり抜く

参考：内閣府「地域防災リーダー入門テキスト」

## 防災区民組織の役割



※防災区民組織とは、町会・自治会等を母体として自主的に結成された防災組織のこと

参考：品川区「品川区災害対策基本条例（概要版）」（2014年4月）

## 4. 災害への備え

### 大規模災害が発生すると...

- 非常に強い揺れにより、家具の転倒やガラスの飛散、ブロック塀の倒壊などいのちの危険に見舞われる恐れ
- ライフラインが被害を受け、電気・ガス・水道・下水道などが当面の間使えない恐れ
- 道路等ががれきで塞がれるなど物資の流通に支障が出て、必要なものが手に入りづらい恐れ



自宅の倒壊等を免れても、当面不便な生活を強いられる

**いのちをまもるためには、さまざまな視点からの備えが必要となる**

## 災害発生前に備えておきたいこと

### 身の安全を守る

ブロック塀の耐震化、生垣助成  
住宅の耐震化  
室内の転倒・落下・移動防止措置

### 被害を最小限に留める

防火対策・初期消火

### 難をすり抜ける

地域の特性（危険）把握  
私の避難行動マップの作成  
想像力・判断力・行動力の向上

### 安心して生き延びる

情報収集手段、家族の安否確認方法  
非常持出品の整備

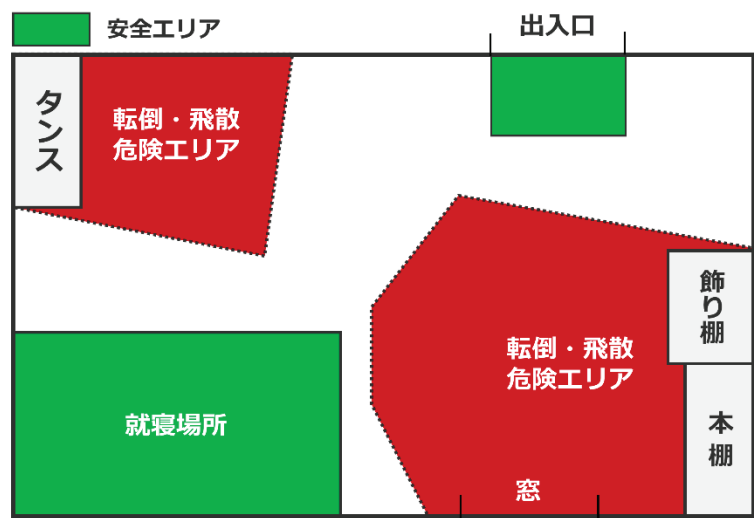
## 室内の安全確保

### ポイント

就寝場所や出入口の付近には  
**「安全エリア」を確保**しま  
しょう

収納物やテレビなどの**飛び出し**  
にも注意しましょう

けがを防ぐだけでなく**地震後の**  
**生活環境維持にも有効**です





## 防火対策の必要

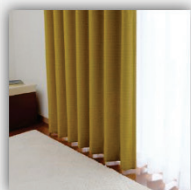
ストーブの周り  
に物を置かない



掃除や整理整頓  
(コンセントなど)



家具やカーテン  
などを防災品に  
する



住宅用火災警報  
器の設置と定期  
的な点検



消火器の設置と  
使い方を覚える



防火対策を進めるとともに、速やかに消火できるよう訓練しましょう

## いのちを守るための「3つの力」

想像力

どのような被害が起こるかを“想像する”ちから

判断力

情報を入手し、「パニック」「凍りつき症候群」などに陥らず  
冷静に“判断する”ちから

行動力

判断を行ったあと、正しい“行動をする”ちから

いのちを守るための「3つの力」を身につけましょう

## 情報収集の必要

テレビ  
(ワンセグ)



ラジオ



電話  
(公衆電話)



インターネット



防災行政無線



災害が「起きた」または「起こりそう」なときは、自分から情報を入手しましょう

## 家族との連絡手段の準備

災害用伝言板  
Web171

災害用伝言  
ダイヤル171

SNS  
Twitter, Facebook,  
LINE

J-anpi  
(安否情報まとめ  
検索サイト)

災害用音声  
お届けサービス

### あなたの無事を伝えましょう

- あなたの無事を伝え、家族の安否を確認しましょう
- 日頃から、家族で災害用伝言サービスなどの使い方を確認しましょう

### 災害用伝言ダイヤル体験利用日

- 毎月1日、15日
- 正月三が日（1/1～1/3）
- 防災とボランティア週間（1/15～1/21）
- 防災週間（8/30～9/5）

## 在宅避難の必要

- 被災状況等に応じて、様々な避難の形態が生じている（在宅避難、避難所避難、福祉避難所避難、青空避難、車中泊避難等）
- 地震による被害を逃れても、その後の避難生活でのストレスや住環境の悪化からいのちを失うこともある（災害関連死）
- 首都直下地震が起これば、被災する住民に対して避難所の収容能力が圧倒的に足りない



在宅避難生活を可能にするための備えを実施していきましょう

提供：株式会社サイエンスクラフト（平成28年熊本地震）

## 避難生活に必要な物資の備蓄

### 基本的な考え方

- 食べものや水は、最低3日、可能であれば1週間分を備える
- 飲料水は、1人1日3リットルを目安に準備する

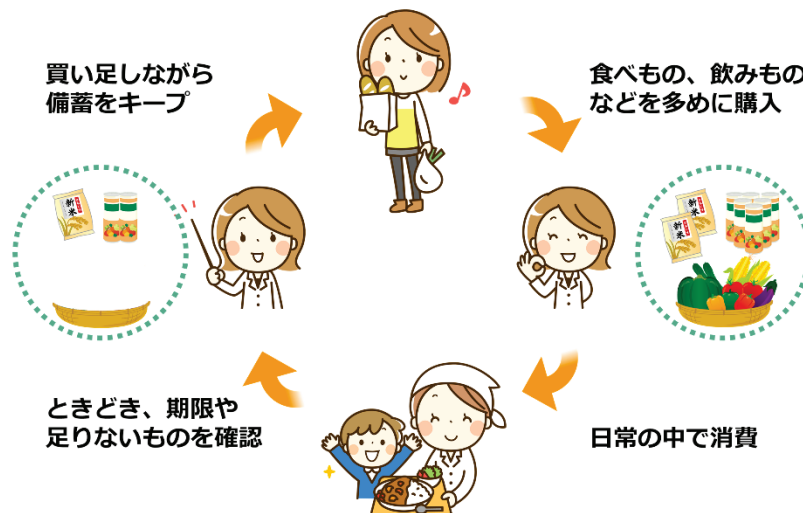
### ポイント

- トイレの代替手段や生活用水の確保が重要である
- 普段から身につけているもの、常用しているお薬など、個人で必要とするものも備蓄品として備えておく
- 卓上コンロとガスボンベがあると、温かいものを食べることができる
- 災害時は栄養バランスが偏りがちなので、サプリメントや野菜ジュースを備蓄品に加えておく

参考：品川区「わが家の防災ハンドブック（p.52）」（2013年3月）

## 循環備蓄（ローリングストック）のススメ

一定量を保ちながら、購入と消費を繰り返す日常的な備蓄の方法



## トイレの備え

- トイレは、災害時用の簡易トイレ・簡単トイレなどを使用する
- トイレの水を流すのは安全確認がされてから！**  
(排水管の破損があると、漏れや逆流の恐れがあります)

災害時用のトイレには、簡単トイレ（各家庭の便器に取りつけるタイプ）などがあります



# しながわ 防災 学校

3 限目

## 地域で取り組む応急対策（１）

しながわ  
防災  
学校

はじめに

2

### 学習目標と学習内容

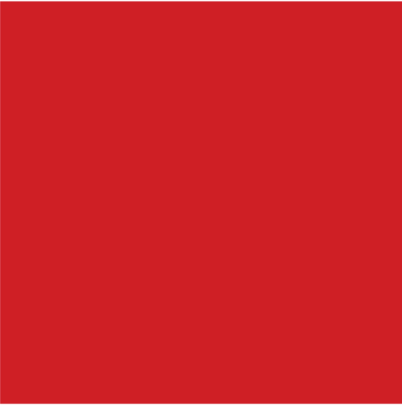
#### ◆目標

応急対応・対策の方法について理解する

#### ◆内容

- |    |                |             |
|----|----------------|-------------|
| 1. | 地域で取り組む応急対策（１） | ・・・・・・・・ 3  |
| 2. | 応急対策演習         | ・・・・・・・・ 14 |
| 3. | まとめ            | ・・・・・・・・ 15 |

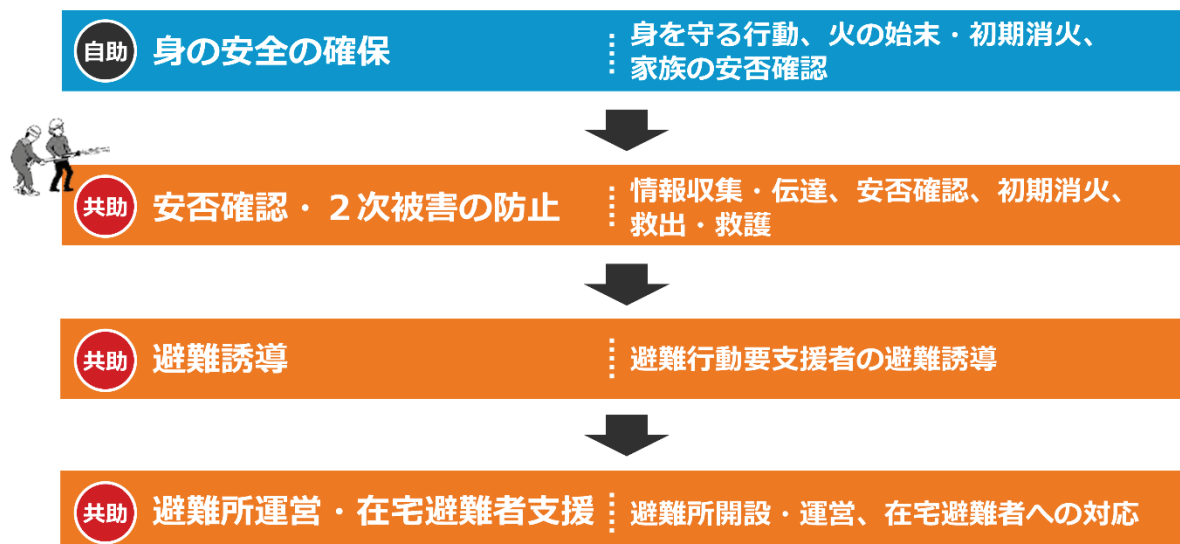




## 1. 地域で取り組む応急対策（1）

**防災区民組織として行う  
応急活動はどのような内容か？**

## 自助・共助による災害対応の流れ



## 情報収集・伝達

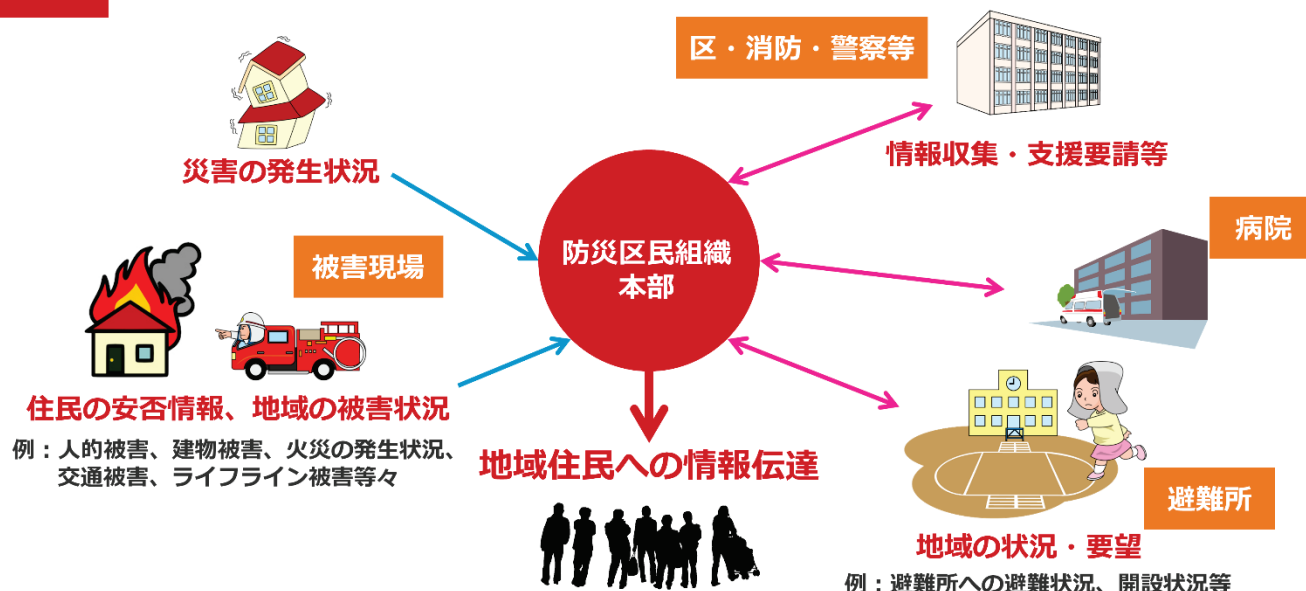
### 情報の収集内容と方法

- **発生した災害**の状況...ラジオ・テレビ・インターネット等
- **地域の被害**状況...地域住民や組織本部の対応班による巡回等
- **防災関係機関の対応**状況...ホームページ・ケーブルテレビ・防災タブレット等

### 情報の伝達内容と方法

- 防災関係機関には、収集した地域の**被害状況を踏まえた支援要請等**を通信等を用いて伝える
- 地域住民には、**被害状況を踏まえた対応への協力**（初期消火活動、救出・救助、避難誘導等）や本部としての**今後の方針等**を声掛け等で伝える

## 情報収集・伝達イメージ



## 安否確認

### 確認内容

- 住民の無事と救出・救助・救護・避難支援等の必要

### 確認方法

- 住民自ら安否状況を示す（旗の掲示、掲示板への書き込み等）
- 隣近所で安否を確認する（5世帯程度の班毎に班長が確認して報告する）
- 世帯ごとに確認方法を決めておく  
（ガラスを割って確認する、扉をたたいて確認する、確認しない等）

### ポイント

- 住んでいる建物や住んでいる人の特徴に応じた確認方法を検討する  
（マンション・戸建て、子育て・単身等）

## 安否確認の先進的な事例

- 自宅の玄関に「印」を掲げたり、常設の「ホワイトボード」に世帯の安否情報を書きこんで報告

### 黄色いハンカチ

<鉤取ニュータウン町内会（宮城県）>

- 住民自ら自宅の玄関に「印」を掲げて、「無事」を知らせる
- 班長は、地域を見回り、印が掲げられていない世帯の無事を確認する
- 地震発生後 35 分で、全 129 世帯約 400 人の安否を確認できた



### ホワイトボード

<グランフォーレ戸塚ヒルブリーズ自治会（神奈川県）>

- 管理棟に、各戸の部屋番号が予め記入されたホワイトボードを常設し、災害時には各世帯が自分で安否の状況を書き込む
- 安否情報の集約は本部が行う



参考：仙台市「東日本大震災時の自主防災活動-あの日-」、横浜市「まちの安心・安全につながる『ヨコハマの『減災』アイデア集（6 マンションの対策に学んでみよう）」

## 初期消火活動

### 活動目的

- 火災の延焼を防ぐため
  - 早期発見と早期対応が最も重要  
(木造住宅では、最短 20 分程度で全焼してしまうことも)
  - 消防隊等がかけつけたら、指示に従って行動する

### ポイント

- 平時から、消火器具の使い方を訓練しておく  
(スタンドパイプは誰でも扱いやすいのが特徴)
- 消火器具の場所を確認・周知する  
(消火器、消火栓、スタンドパイプ、C級・D級ポンプ等)

## 消火活動の先進的な事例

### 中延一丁目町会の取組

- 消火設備配置図を町会掲示板に掲示
- スタンドパイプ格納庫の鍵を複製し、町会内で配布。また、鍵の保有者リストを配布。

➤ **災害発生時に迅速な初期消火活動を実現できる**



中延一丁目町会 消火設備配置図

## 救出・救護

### 活動目的

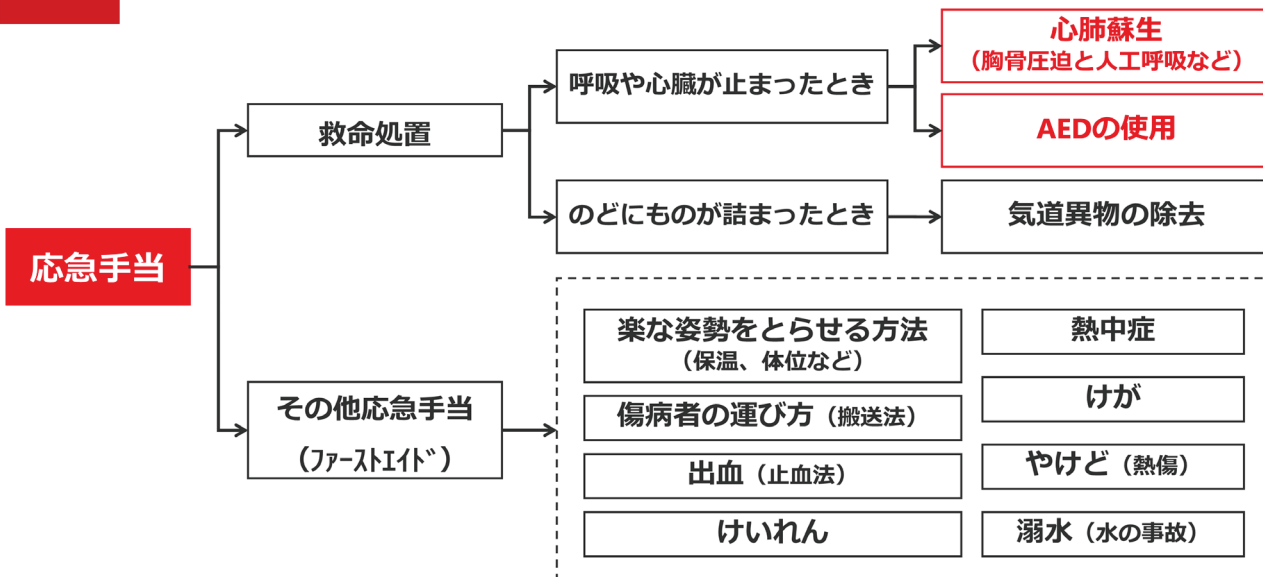
- 被害を受けた者の「いのち」を守るため

### ポイント

- 救出・救助の際は、**2次被害に注意**する（大人数で対応する等）
- 容態に応じて応急手当を実施する（詳細は次スライド）



## 容態に応じた応急手当



参考：消防庁「応急手当の基礎知識（p.8）」（[http://www.fdma.go.jp/html/life/pdf/oukyu1\\_kaitei4.pdf](http://www.fdma.go.jp/html/life/pdf/oukyu1_kaitei4.pdf)）

## 2. 応急対策演習

- 消火活動（消火器・スタンドパイプ）
- 応急手当（心肺蘇生・AEDの使用方法）

### 3. まとめ

#### 状況に応じた災害対応

##### 発災時期・規模で対応は変わる

- **季節**（夏・冬）、**時刻**（早朝・昼・夜）、**規模**（被害の大きさ）**場所**（自宅・外出先・職場など）など、条件によって適切な対応方法は変わる
- 被害の規模によっては、想定していた通りに行動できない場合があるので、**状況に応じた判断が求められる**

##### 近年発生した地震災害

|         |                                                     |
|---------|-----------------------------------------------------|
| 兵庫県南部地震 | 1995年 1月17日（火）<br>5時46分                             |
| 新潟県中越地震 | 2004年10月23日（土）<br>17時56分                            |
| 東日本大震災  | 2011年 3月11日（金）<br>14時46分                            |
| 熊本地震    | 2016年 4月14日（木）<br>21時26分<br>2016年 4月16日（土）<br>1時25分 |

# しながわ 防災 学校

4 限目

## 地域で取り組む応急対策（２）

しながわ  
防災  
学校

はじめに

2

### 学習目標と学習内容

#### ◆目標

避難行動要支援者の支援体制と方法について理解する

#### ◆内容

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1. 地域で取り組む応急対策 | ・・・・・・・・ 3  |
| 2. 避難誘導演習      | ・・・・・・・・ 10 |



## 1. 地域で取り組む応急対策（2）

### 避難誘導

#### 活動内容・方法

- 避難行動要支援者や安否確認で支援の必要が生じた方を  
資機材（リヤカー・車椅子等）で、安全な場所に避難させる

#### ポイント

- **避難行動要支援者の特性に応じた配慮が必要**  
（視覚障害、聴覚障害、言語障害、肢体不自由、内部障害、知的障害、精神障害等）
- **複数の避難経路・誘導方法を検討しておく**  
（被災により経路が通れない可能性がある）

## 避難行動要支援者とは



### 要配慮者

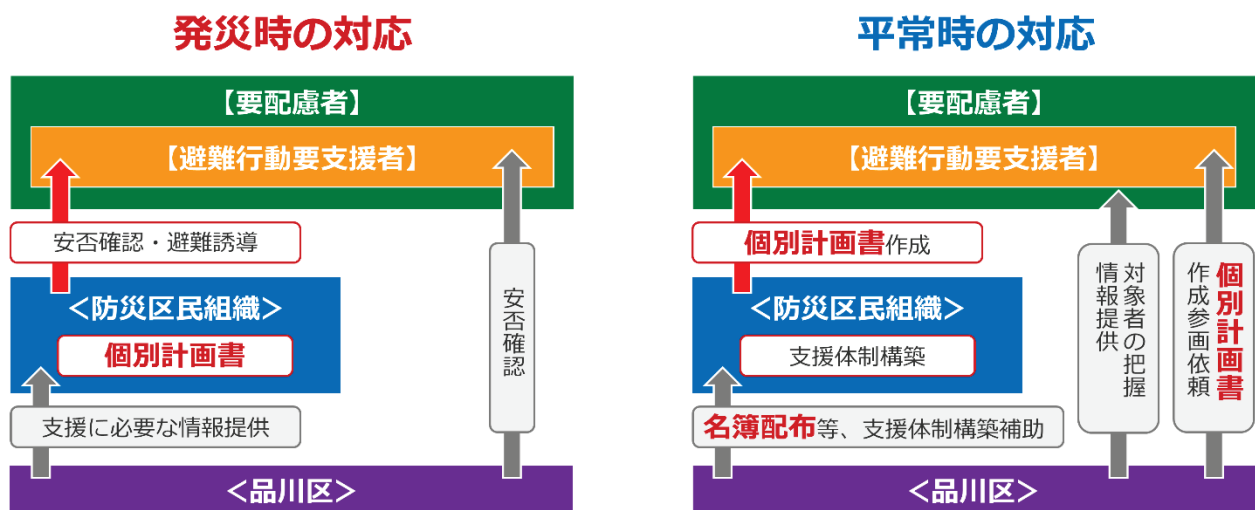
これまで使われていた「災害時要援護者」にかわって、平成25年6月の災害対策基本法の改正から使われるようになった言葉

### 避難行動要支援者

介護が必要な高齢者や、一定程度の障害を持つ方や避難に支援が必要と区が判断する方など

参考：品川区「品川区要配慮者支援全体計画【モデル図】」

## 避難行動要支援者と防災区民組織との関係



参考：品川区「品川区要配慮者支援全体計画（p.12）」

## 品川区避難支援個別計画書とは

品川区避難支援個別計画書

参考：品川区「防災区民組織における避難行動要支援者支援体制づくりの手引き（p.14）」（平成29年3月）

- **防災区民組織が作成**し、災害時に避難誘導等の参考にする計画書のこと
- 避難行動要支援者一人ひとりの**支援方法や支援者を決めておく**ための計画書

## 品川区避難支援個別計画作成名簿（平常時外部提供用）とは

- **品川区が作成**し、防災区民組織に配布する名簿
- **個人情報の外部提供同意者のみ**、平常時より避難支援等関係者に配布
- 訓練実施など地域における**支援体制構築のためにのみ活用**する

（品川区避難支援個別計画作成名簿の活用）

第5条 品川区避難支援個別計画作成名簿は、品川区避難支援個別計画書の作成や避難誘導ワークショップ訓練等を実施など**地域における避難行動要支援者の支援体制構築のためにのみ平常時より活用することができる。**よって、**本目的外での使用は厳禁**とする。

参考：品川区「品川区要配慮者支援全体計画（p.21）」



## 防災区民組織が構築する支援体制

### 避難行動要支援者の被害を最小限に抑えるために重要

訓練による検証と改善  
避難誘導ワークショップ訓練

#### ① 支援の役割を定め組織を編成する

専門部隊を編成し、指示・命令を円滑に行うことができるようにする

#### ② 組織としての動き方を決める

メンバーが活動内容を正しく理解し、行動できるようにする

#### ③ それぞれの要支援者を誰が支援するか決める（個別計画書の作成）

災害時の円滑な支援につなげるようにする

参考：品川区「防災区民組織における避難行動要支援者支援体制づくりの手引き（pp.5-6）」（平成29年3月）

## 2. 避難誘導演習

# しながわ 防災 学校

5 限目

## 地域で取り組む予防対策

しながわ  
防災  
学校

はじめに

2

### 学習目標と学習内容

#### ◆目標

地域で取り組むべき予防対策（訓練や研修）について理解する

#### ◆内容

- |                      |        |
|----------------------|--------|
| 1. 地域で取り組む避難所対応      | ・・・ 3  |
| 2. 防災区民組織として取り組むべきこと | ・・・ 17 |
| 3. まとめ               | ・・・ 20 |



## 1. 地域で取り組む避難所対応

多様な避難のかたち



多様な避難のかたち



多様な避難のかたち



多様な避難のかたち



## 避難所とは

### 避難所の役割

- 被災者が日常生活に戻るまでの一時的な生活の場や地域の防災拠点（救援物資の集積場・情報集約の場など）としての役割を担う

### 避難所の担い手

- 防災区民組織・避難者・施設管理者・区派遣職員がそれぞれ役割を担って連携しながら運営

### 留意点

- 避難所となる施設も本来の用途のために復旧する必要がある（学校が避難所であれば、学校の早期再開を見据えた避難所運営が必要）

## 避難所運営の担い手

### 防災区民組織が中心となり、自主的な運営を行う

- **防災区民組織**  
避難所運営の**中心的役割**（各業務の主担当）
- **避難者**  
避難所運営への自主的な協力
- **区派遣職員**  
区災害対策本部との情報収集・伝達  
ボランティアの調整
- **施設管理者**  
施設管理・維持





## 避難所の開設・運営

### 開設判断

- 避難所の開設、校内施設の安全点検、
- 立入禁止区域等の明示



区災害対策本部長の開設決定

### 避難者受付・収容

- 多様な避難者への対応、避難所の状況に応じた部屋割り等



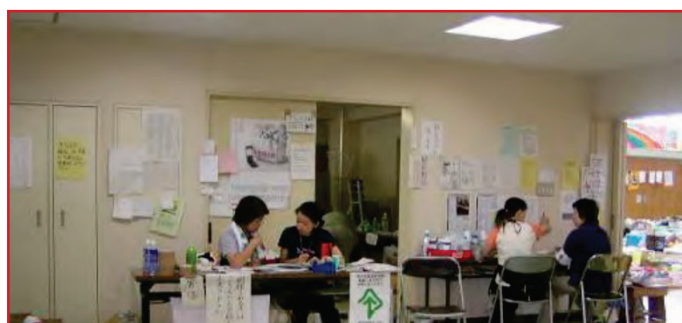
### 避難所の維持・管理

- 避難者名簿の作成、備蓄物資・食料の配布、
- 避難者による自主運営管理への移行等



### 避難所の運営縮小・閉鎖

- 避難者の退去支援、原状復帰・本来用途の使用再開



避難者の受付



居室



各種情報の提供



避難所以外の避難者



仮設トイレ



障害者用トイレ



消毒コーナー

提供：株式会社サイエンスクラフト



洗面所



女性専用スペース



子どもの遊び場



女性更衣室

提供：株式会社サイエンスクラフト



心の相談室





## 避難所における備蓄等の状況

避難所の備蓄は限定的なので、家庭や地域で備蓄をする必要がある

| 分類   | 品名              | 数量     | 分類   | 品名                     | 数量     | 分類  | 品名             | 数量         |
|------|-----------------|--------|------|------------------------|--------|-----|----------------|------------|
| 食料品  | アルファ化米          | 2,000食 | 生活用品 | おむつ（子供用）               | 1,244枚 | 資機材 | 固形燃料           | 72個        |
|      | カンパン            | 1,020食 |      | 尿取りシート                 | 90枚    |     | 炭バサミ           | 2丁         |
|      | 梅がゆ             | 150食   |      | 生理用品                   | 120枚   |     | ろ過機            | 1セット       |
|      | アレルギー対応アルファ化米   | 100食   |      | 哺乳ビン                   | 30本    |     | ポリタンク          | 30個        |
|      | 粉ミルク（アレルギー対応含む） | 26缶    |      | 救急箱                    | 2箱     |     | スコップ           | 5架         |
|      | 梅干              | 9kg    |      | 医療資機材セット※              | 1セット   |     | 救出工具（レスキューセット） | 1式         |
| 生活用品 | 飲料水（1.5L）       | 1,200本 | 生活用品 | 手指消毒液<br>（義務教育学校は120本） | 60本    | 資機材 | 給水用スタンドパイプ     | 1～2<br>セット |
|      | 毛布              | 500枚   |      | ビニール衛生手袋               | 100組   |     | 消火用スタンドパイプ     | 1セット       |
|      | アルミマット          | 100枚   |      | マスク                    | 2,000枚 |     | D級ポンプ          | 1台         |
|      | 防水シート           | 50枚    |      | ゴミ袋（45ℓ）               | 100枚   | その他 | スノコ（1階倉庫用）     | 12枚        |
|      | 仮設トイレ           | 5基     |      | ろうそく                   | 30本    |     | 避難所垂れ幕         | 1枚         |
|      | 洋式トイレ用台座        | 5台     |      | 照明（ランタン）               | 10個    |     | 腕章             | 50枚        |
|      | 組立式簡易トイレ（10袋入）  | 10セット  | 資機材  | ランタン用電池                | 40本    |     | 区職員用ベスト        | 10枚        |
|      | 簡易トイレ（200袋入）    | 20セット  |      | 特設公衆電話                 | 5台     |     | 医療救護班用ビブス※     | 12着        |
|      | トイレトイレットペーパー    | 100巻   |      | ミニゴトクセット               | 2組     |     | 伝言シート          | 2箱         |
|      | おむつ（大人用）        | 185枚   |      | LPガスバーナー               | 1基     |     |                |            |

※「医療救護セット」と「医療救護用ビブス」は、救護所指定校のみ【13か所】

## 避難所運営で生じる各種問題

- 共同生活が求められる
  - プライバシーの確保が困難
- 暑さ・寒さ管理が難しい
  - 風邪やインフルエンザが流行
- 女性特有の問題と向き合う
  - 着替え、洗濯物干し場
- 要配慮者への適切な対応が必要
- ペットへの対応も望まれる



↑ 避難所入口に置かれた  
消毒液

← 避難所入口につながれ  
た犬

## トイレの確保・管理

### 災害時の実態

- 水が流れないトイレを使用したら、あっという間に便器内は大小便の山
- 東日本大震災時の津波被災地域では、このようなトイレが数多く見られた

### 区における避難所のトイレ

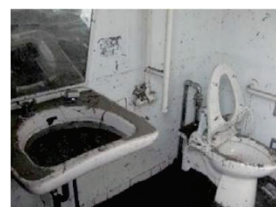
- 耐震化されたトイレ
- 使い捨ての簡易トイレ
- 組み立て式の仮設トイレ



簡易トイレ例



組み立て式トイレ例



東日本大震災



## 避難所以外の避難者への対応（在宅避難者など）

### 支援内容

- **避難生活に係る人的・物的資源**（食料・飲料水・生活用品・医療介護等）

### 支援方法

- 基本は、避難所へ物資・情報等を受け取りに来てもらうよう周知する
- 要配慮者等自ら避難所へ向かうのが難しい場合は、配達等を検討する

### ポイント

- エコノミークラス症候群等による震災関連死の予防啓発等が必要
- 避難所以外の避難者に関する理解の浸透が必要
- 支援体制の構築が必要

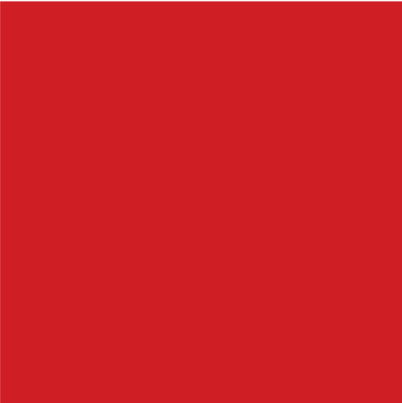
## 在宅避難のススメ

### 災害後、自宅で避難生活を送るよう地域で啓発しましょう

### 地域で取り組む内容

- **在宅避難の必要性と備え**を周知していきましょう
  - 地域が在宅避難者を支援する体制を作り、周知するようにしましょう
- **耐震診断、耐震補強、家具転倒防止**の実施を周知しましょう
  - 区が実施している耐震化支援事業も併せて紹介しましょう
- **3日間～1週間分の備蓄**を啓発していきましょう
  - 備蓄物品の例や循環備蓄の考え方を紹介しましょう





## 2. 防災区民組織として取り組むべきこと

21

**防災区民組織の一員として  
災害時に活躍するために  
平時から取り組むべきことについて  
考えてみよう**



## 作業①：付箋紙に意見を書き出しましょう

- 防災区民組織の一員として活躍するために**自身が取り組むべきこと**
- 防災区民組織が災害時に適切に活動できるよう**地域で取り組むべきこと**

備蓄を  
行う

自身が取り組むべきことの例

家具固定  
の見直し

避難行動  
要支援者  
を把握する

地域で取り組むべきことの例

安否確認  
の方法を  
決める

1枚につき1つのことを書く！

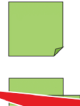
ポイント

**防災活動に限らず**、平時から実施  
できる取り組みを考えましょう

## 作業②：意見を共有しましょう

1枚ずつ読み上げた後、模造紙に貼り出しましょう

- 1枚ずつ読み上げた後、模造紙に貼  
り出しましょう
- 近い内容の意見は、重ねるなどして  
集約しましょう

| テーマ | 平時から取り組むべき活動                                                                                                                      |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 自助  |  <p>防災区民組織の一員として活躍するために<br/>自身が取り組むべきこと</p>   |
| 共助  |  <p>防災区民組織が災害時に適切に活動できる<br/>よう地域で取り組むべきこと</p> |



## ワークを進める際のヒント

災害時に取り組む活動をイメージして、  
平時から取り組むべき活動を書き出しましょう

災害時に

いのちを守る  
空間ができる

から

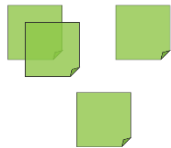
平 時 に

家具固定を  
見直す

迅速で抜け・漏れ  
なく安否確認が  
実施できる

から

安否確認の  
確認方法を  
決める

| テーマ | 平時から取り組むべき活動                                                                       |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------|
| 自 助 |  |
| 共 助 |  |

# 発 表

自助・共助それぞれ最も大事だと思う取り組みについて

### 3. まとめ

#### 地域で活躍していただく皆さんへ



地域防災活動における縁の下の力持ちとなろう！

- **家族**の一員として

事前の備えを推進して、自分と家族のいのちを守りましょう

- **防災区民組織**の一員として

防災に関する様々な知識・技能を身につけ、地域防災に役立てましょう

